

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
久喜市	下水道事業	公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○					

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等			
		(実施類型)		(取組の概要及び効果)	(実施(予定)時期)
実施済		汚水処理施設の統廃合	汚泥処理の共同化	農業集落排水処理区域の流域下水道接続。 農業集落排水処理施設の改修に261,200千円かかる予定だが、流域下水道に接続することにより、費用を86,500千円まで抑えることが出来る。維持管理費等をふまえた年額のトータルコストも従来通りでは21,565千円かかる見込みだが、流域下水道への接続により、8,985千円までコストダウンが見込まれる。	令和
		維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選定(最適化)		3
実施予定	○				4
					1
					年
					月
					日
検討中		(取組の概要)		(検討状況・課題)	